



NPO法人 ガーデンを考える会

第9回 震災支援活動報告

面瀬小学校6年生に植え込みの説明

私たちガーデンを考える会が東日本大震災地域の小学校へ支援活動を始めて、4年の年月が経過しました。支援物資、支援金、現地でのボランティアなど、会員をはじめさまざまな方のご協力により、ここで続けることができたのだと痛感しております。

小学校の児童につきましては、東日本大震災を鮮明に覚えているのは高学年の子のみとなり、低学年は「よく分からなければ何か恐ろしいことが起きた」と感じている子が多いようです。そのように感じている子が増えてきたためか、高学年の子たちにも以前のような元気がなく沈んだ雰囲気とは違って、子どもたちの笑い声が常に校舎に響いておりました。

今回は、気仙沼市の小学校13校、釜石市の小学校1校にペチュニアやサルビアなどの秋まで咲き続ける花苗や、トマトやサツマイモ等の野菜苗を提供させていただきました。気仙沼市の面瀬小学校、新城小学校、小原木小学校、九条小学校の4校については、子どもたちと一緒に苗の植付け活動を行いました。新城小学校では、1年生の児童とサツマイモのさし芽による植付けを行い、1人1本から2本程度のサツマイモのツルを花壇の畝に挿していきました。植付けが終わつた後は、子どもたちからの質問を受け付けました。水遣りや収穫時期について質問する子もいれば、「なぜサツマイモは外が紫色で中が黄色なのですか」という難しい質問も飛び出しました。まだ1年生ではありますが、植物に対し疑

問や興味を持つてくれるというのは喜ばしい限りです。

気仙沼市内は、所々で公営住宅マンションの建設が始まり街も様変わりしてきます。防潮堤の工事も進み、一部の海岸は既に防潮堤に囲われています。

次回は第10回目の支援活動となります。「6年間続ける」という思いはあります。ひとまずの節目となりますので、今後とも皆さまのご支援、ご協力をよろしくお願ひいたします。



新城小学校1年生とサツマイモの植え付け

【支援会社】・アップルウェアー(株)／キムラグリーン(株)／(株)JA東海グリーン／(株)シモジマ／セキスイデザインワークス(株)／(株)シタカショウ／(有)角田ナーセリー／豊明花き(株)／中島商事(株)／(株)ハイポネットスジャパン／ハクサンインター(ナショナル)(株)／(株)フラー／オーラクションジヤパン／(株)芳樹園／(株)牧野／(株)ユニソン／(有)緑花技研／(株)レイ・ハウス

文／(有)緑花技研 藤田昌志